



移住・定住支援制度

このまちで暮らそう。

市では、市内への移住・定住を促進するため、平成28年4月から「移住・定住支援制度」を創設しましたので利用してください。
市ホームページでも掲載
お問い合わせ 企画課 大倉 ☎230040

牧之原市 移住定住 検索

子育て家族定住奨励金

子育て家族の定住促進を目的として、子育て家族が土地および住宅を購入し定住する場合に奨励金を交付します。

- 対象者** ともに満40歳未満の夫婦または中学生以下の子を持つ夫婦などで、牧之原市内に新たに土地を購入し、その土地へ住宅を新築した者または土地付き住宅（中古可）を購入した者
- 対象条件** ①住宅の引き渡し日から起算して2年前までに、土地の売買契約を締結したものであること
②住宅の引き渡し日が、平成28年4月1日以降であること
③取得した土地および住宅の取得価格の合計が500万円以上であること
- 申請期限** 住宅の引き渡し日から起算して、2カ月を経過する日までに申請
- 交付金額** 基本額50万円
①中学生以下の子とも同居の場合、子ども1人につき10万円を加算（同居による加算の上限なし）
②自家用自動車（中古車を除く）を住宅と同時に購入した場合、30万円を加算（市内事業者からの購入を条件）
*加算①および②の併用可。
*空き家リフォーム等補助制度および勤労者住宅資金利子補給金との併用はできません。

空き家リフォーム等補助制度

移住定住促進空き家・空き地バンクを利用して市外から移住する人に対して、空き家のリフォームなどの費用を補助します。

対象者 空き家バンク制度を利用し、空き家を購入または賃借する移住者

空き家のリフォーム補助

- 対象経費** ①生活しやすい住環境を得るために行うリフォーム工事の費用
②市内事業者または移住者自らが行う居住部分に係るリフォーム工事に要する費用で、5万円以上のもので
- 補助金額** 対象経費の2分の1以内（上限30万円）

空き家の残置物処理等補助

- 対象経費** ①居住部分に残置された状態の電化製品や家具、その他の家財道具を撤去および処分する費用
②市内事業者または移住者自らが行う残置物処理費用
- 補助金額** 対象経費に掛かる費用実費（上限5万円）

● 利用および申請にあたっては事前に企画課まで相談してください

平成25年度アンケート調査結果

朝食を毎日とる人の割合	栄養バランスのとれた朝食をとっている子どもの割合
●現状値（平成25年度） 幼児96.8%、小学生98.7%、 中学校97%、成人82.4%	●現状値（平成25年度） 幼児26.2%、小学生24.8%、 中学校26%
●目標値（平成31年度） 幼児・小学生・中学校100% に近づける、成人85%	●目標値（平成31年度） 幼児・小学生・中学校50%

朝食に関する市の現状
市の食育推進計画では、食生活と健康への関心を持つ人を増やすことを基本方針としています。市の平成25年度アンケート調査では、特に大人が朝食を抜いていることや栄養バランスのとれた朝食をとっている子どもが少ないうことが分かりました。大人が朝食を抜くと、子どもも朝食を抜くようになることや、大人がバランスのとれた朝食を与えないことで、子どもの心身に影響を与えます。

- ①体温を上昇させる
朝食をとるとすぐに体温が上がり、午前中から体も脳も活動状態になり活発に動きます。また、朝食をとることで、排便が促され体調が整えられます。
- ②脳にエネルギーを補給
脳のエネルギーであるブドウ糖は、肝臓で合成され約12時間、蓄えられます。蓄えが尽き、脳にエネルギーが不足すると集中力がなくなります。ブドウ糖のもとになるご飯やパンなどを朝食でとることが大切です。
- ③生活習慣病を防ぐ
朝食をとらないことが習慣化すると、基礎代謝が下がってしまいます。そうすると、脂肪が付きやすく肥満の原因となり、糖尿病や動脈硬化、高血圧、心臓病などの原因にもなります。

食育ランチョンマットでバランスのよい朝食を
ご飯やパンなどの主食、肉や大豆などの主菜（タンパク質を含むおかず）、サラダや汁物などの副菜がそろっていると、栄養バランスのとれた朝食になります。これらを、子どもたちに分かりやすく伝えるため、市では「牧之原市ランチョンマット」を作成しました。食品を3色に置き換えることで、一目でバランスのよい朝食が分かります。

赤色は肉や大豆など、黄色はご飯やパンなど、緑色は野菜や果物などです。マットの特徴は、和食の配膳の考えと、給食の配膳を組み合わせ、4つの区分（主食、主菜、副菜、汁物）に分かれています。家庭で朝食の大切さやバランスについて考え、楽しく食卓を囲みましょう。



バランスのとれた「朝食」をとろう

朝食をしっかりとることで、体を目覚めさせ仕事や勉強に集中することができます。また、心身を充実させて一日のスタートをするためにも、バランスのとれた朝食は大切です。

問い合わせ 健康推進課 大岩 ☎(23)0024